



いばらきの景⑪ 江戸時代の賑わいが残る まちなみ（潮来市）

○津軽河岸あと広場



潮来市の市街地を流れる前川沿いに、市の観光拠点となる「津軽河岸あと広場」が完成しました。この施設は、江戸時代に津軽藩が物流拠点として使っていた津軽河岸跡を広場に整備し、船着き場、観光案内所や屋外トイレなどを設け、訪れる観光客の休憩所として活用されています。

毎年5月下旬から6月下旬に開催される、水郷潮来あやめまつり期間中には、人力車で移動する潮来花嫁さんの姿を見ることができ、昔ながらの水郷情緒を味わうことができます。

潮来市産業観光課 千野根 祐一

いばらきの景⑫ 観光交流センター「秀緑」・逆井城跡公園（坂東市）

○坂東市観光交流センター「秀緑」

造り酒屋として利用していた酒蔵を改装し、現在観光交流センターとして営業しています。

屋台村や木工、陶芸の体験教室のほかに、蔵を改修した多目的ホールでのイベント開催、お土産物の販売や地域交流の場として、週末は市外から数多くの観光客でにぎわいます。



○県指定史跡 逆井城跡公園

今から400年以上前の戦国時代末期、後北条氏の拠点として築られました。芝生広場や桜の木々もあり、人々の憩いの場となっています。春には地元固有種の桜（ベニサシマ）の木々が公園中で咲き、花見や散歩で多くの観光客が園内を訪れます。

